

2014年8月6日

株式会社ネクス・ソリューションズ

スマートフォン向け投資情報アプリの開発及び ホワイトラベル (OEM) 提供サービス開始のお知らせ

株式会社ネクス・ソリューションズ（本社：東京都港区、代表取締役：石原直樹、以下「当社」）は、当社の親会社「株式会社ネクス（以下「ネクス」）」の親会社にあたる株式会社フィスコ（以下「フィスコ」）と共同で、上場企業の投資情報を提供するスマートフォンアプリ『FISCO』（以下「本アプリ」）を開発し、運営を開始しましたので、お知らせいたします。なお、当社は、本アプリの運営開始を機に、本アプリのホワイトラベル (OEM) 提供^{*1}によるクラウドサービス事業（以下、本事業）を同時に開始しますので、併せて発表いたします。

その銘柄選び、本当に正しいですか？



新・最強 企業分析ツール。

プロも認めた
企業情報と分析機能が
無料



※画面はイメージです。



<http://goo.gl/2m6png>



<https://itunes.apple.com/jp/app/fisco/id895133184>

本アプリの開発および本事業の開始を通じて当社が強調したいことは、下記の2点です。

○顧客ニーズに沿った「ハイブリッドアプリ」の採用

スマートフォンアプリの種類には「ネイティブアプリ」と「ウェブアプリ」の2つが挙げられます。

「ネイティブアプリ」は、各スマートフォン OS (iOS や Android) 向けに特化したネイティブなプログラム言語で開発されるため、スムーズで快適な操作性が期待できます。さらに、App Store や Google Play などの代表的なアプリストアを通じて配信することによって、より多くのダウンロードが期待できます。ただし、複数のスマートフォン OS 向けにアプリを開発する場合は、各 OS 向けのネイティブなプログラム言語での開発が必要になるため、一般的には高コストとなりがちなうえ、開発期間も長期化する傾向にあります。

一方で、「ウェブアプリ」については、各スマートフォン OS に依存しないウェブブラウザ上で共通に動作するアプリ (ウェブページ的一种) であり、1つのプログラムだけで異なる OS 上で動作することから、特に複数のスマートフォン OS 向けにアプリを開発する場合は「ネイティブアプリ」に比べて低コストに抑えることができるほか、開発期間も短期間で済みます。ただし、「ネイティブアプリ」に比べて起動や操作が遅くなりがちなうえ、「ウェブアプリ」は App Store や Google Play などの代表的なアプリストアを通じて配信することができないため、より多くのダウンロードを獲得するには工夫が必要となる、などのそれぞれに異なる特徴があります。

当社は本アプリの開発にあたって、上記2種類のアプリの特徴を組み合わせた第3のアプリとして台頭しつつある「ハイブリッドアプリ」を選択しました。

	ネイティブアプリ	ウェブアプリ	ハイブリッドアプリ
アプリ動作スキーム	各 OS に特化した独自プログラム言語で開発	ウェブブラウザ上で動作する HTML 系の汎用プログラム言語で開発	HTML 系の汎用プログラム言語と各 OS に特化した独自プログラム言語との融合
開発に要する期間	【△】複数 OS 向けの開発には長期間かかる	【◎】各 OS 個別の開発がほぼ不要なため短期間で済む	【○】各 OS 個別の開発が部分的なため短期間で済む
様々な OS への展開時の負担	【△】複数 OS 向けの開発の場合、負担は大きい	【○】各 OS 個別の開発がほぼ不要なため負担は小さい	【○】各 OS 個別の開発が部分的なため負担は小さい
アップデートの負担	【△】各 OS 個別にアップデートするため負担が大きい	【◎】各 OS 個別の開発がほぼ不要なため負担は小さい	【○】各 OS 個別の開発が部分的なため負担は小さい
各 OS の独自機能 (GPS、カメラ、センサー、プッシュ通知など) へのアクセス	【◎】各 OS に特化したプログラムのため、各 OS の独自機能へのアクセスが容易	【△】各 OS の独自機能へのアクセスは、一般的には困難とされる	【○】各 OS の独自機能へのアクセスも比較的容易
アプリストアへの掲載	【○】アプリストアに掲載できる	【×】アプリストアには掲載できない	【○】アプリストアに掲載できる
ユーザーの操作性	【◎】各 OS に特化したプログラムのため動作が快適	【△】ネイティブアプリに比べると動作が遅くなりがち	【○】各 OS に特化したプログラムのため動作が快適

「ハイブリッドアプリ」を採用した理由は、本アプリの発注元 (顧客) でもあるフィスコからのニーズを高次元で実現させるためです。フィスコからのニーズとしては、iPhone/Android 版を同時リリースさせること、他のスマートフォンやパソコン (ウェブブラウザ) 向けなど様々な OS への展開にも容易に対応できること、リリース後の機能拡充やアップデートを迅速かつ低コストで実施できること、スムーズで快適な操作性を実現させること、などがありました。本アプリは、ネイティブ処理とウェブ表示との利点を組み合わせた「ハイブリッドアプリ」として開発することで、フィスコのニーズをすべて満たすだけでなく、標準的な開発期間の半分程度にまで開発期間を短縮することができました。

今後も当社は、様々な開発手法のなかから、顧客ニーズや市場動向に沿って最適なものを選択・採用いたします。さらには、顕在化された顧客ニーズに応えるだけでなく、潜在的な顧客ニーズを探り、それを高いレベルで実現させることによって、より付加価値の高いサービスを提供してまいります。

○ホワイトラベル（OEM）提供による事業展開の可能性

当社が主力としているシステム開発事業は、受注型の請負契約が中心となっております。一般的に、システム構築における請負契約は、システム導入のコンサルティング・要件定義・設計・開発などの特定業務について顧客企業と請負契約を締結し、当該業務が完了した時点で契約が終了することが多いため、取引が1回1回途切れる性質を持っております。このため、通期での事業予測が立てづらいほか、景気動向に左右される傾向も大きくなります。したがって、今後当社が積極的に事業規模を拡大し、収益源を安定化させるためには、現状の受注型の請負契約のビジネスモデルを拡大するだけでは十分ではなく、それと同時に、利用料や保守料など、定期的な安定収入が見込めるビジネスモデルを構築していくことが必要となります。

当社は、本アプリをクラウド（ASP/SaaS）サービスとしてフィスコに提供するだけではなく、今後の事業展開として、本アプリをホワイトラベル（OEM）としてフィスコ以外の企業（中堅・中小の証券会社様や、人材サービス会社様、スマートフォンの端末メーカー様など）に提供することにより、月々の利用料収入を安定的に見込めるビジネスモデルを構築してまいります。また、フィスコへのオリジナル版アプリと、他社に提供するホワイトラベル版アプリとでプラットフォームを共通化することによって、データベースとしてのプラットフォームの価値がさらに高まり、それぞれの提供先のアプリの普及につながることを見込んでおります。当社は、今後も積極的に本アプリのユーザビリティを高め、OEMとして他社にも提供していくことで、定期的な安定収入の拡大を目指してまいります。

当社は、引き続き、ネクスが展開する農業 ICT 事業「NCXX FARM」における各種アプリケーションの開発や、ネクスが注力している M2M 機器および介護ロボット（ヴイストン株式会社との共同開発）に関連する各種アプリケーションの開発を手掛けることと、既存取引先を含めたグループ会社以外の法人に対してもスマートフォンアプリ開発等のサービスを提供することによって、自社開発製品のラインナップをさらに拡充し、定期的な安定収入が見込めるビジネスモデルを構築してまいります。

* 1：ホワイトラベルとは、ASP（アプリケーション・サービス・プロバイダー）やシステムの提供等により、相手先ブランドとしてエンドユーザーへ提供されるサービスのことです。

【スマートフォンアプリ「FISCO」の概要】

アプリ名： FISCO powered by NCXX Solutions

価格： 無料

対応 OS： Android4.0 以降、iOS7.0 以降

紹介ページ： <http://app.fisco.jp/>

以上

<本件に関するお問い合わせ先>
株式会社ネクス・ソリューションズ
関東事業部 TEL：03-6418-4155

※商標は各所有者の商標及び登録商標です